

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2007年12月18日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年3月、6月、9月、12月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド株式ファンド （3ヵ月決算型）

第67期（決算日 2024年9月17日）

第68期（決算日 2024年12月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〔お問い合わせ先〕

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			投資信託 組入比率	純資産額
		税金 分	込配	み金 期騰落 中率		
59期(2022年9月15日)	円 13,951		円 500	16.5	% 96.9	百万円 5,945
60期(2022年12月15日)	12,731		300	△ 6.6	95.5	5,918
61期(2023年3月15日)	11,432		200	△ 8.6	93.5	7,138
62期(2023年6月15日)	12,706		300	13.8	97.0	8,969
63期(2023年9月15日)	13,844		500	12.9	96.7	10,987
64期(2023年12月15日)	13,677		400	1.7	96.2	13,014
65期(2024年3月15日)	14,629		500	10.6	96.4	16,713
66期(2024年6月17日)	16,185		500	14.1	98.2	22,447
67期(2024年9月17日)	14,901		500	△ 4.8	98.8	23,576
68期(2024年12月16日)	14,839		500	2.9	98.9	26,268

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

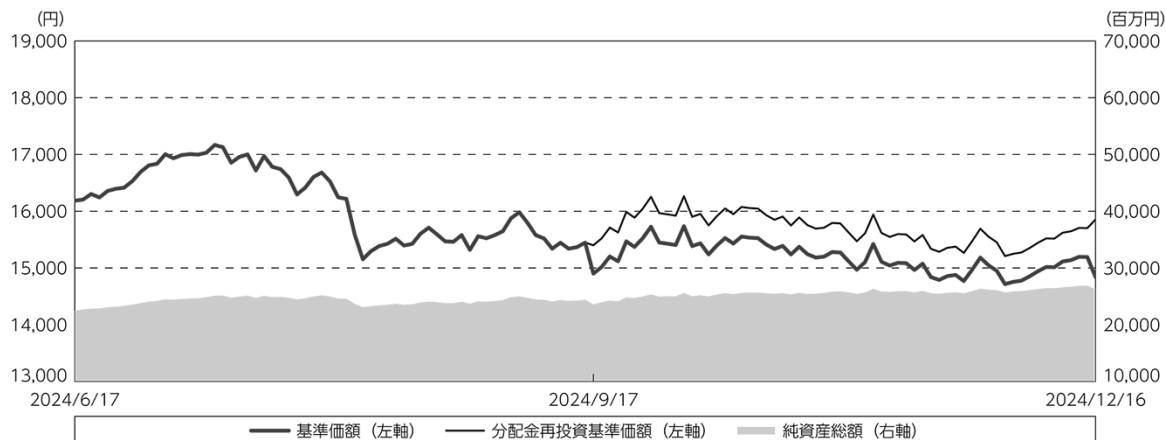
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		投資信託 組入比率
			騰 落	率	
第67期	(期首) 2024年6月17日	円		%	%
		16,185		—	98.2
	6月末	16,808		3.8	96.9
	7月末	16,527		2.1	97.0
	8月末	15,647		△3.3	97.2
第68期	(期末) 2024年9月17日	15,401		△4.8	98.8
	(期首) 2024年9月17日	14,901		—	98.8
	9月末	15,448		3.7	97.2
	10月末	15,273		2.5	96.7
	11月末	14,716		△1.2	96.8
	(期末) 2024年12月16日	15,339		2.9	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

基準価額等の推移について



第67期首：16,185円

第68期末：14,839円 (既払分配金(税込み)：1,000円)

騰落率：△ 2.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2024年6月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は下落しました。

(下落要因)

- ・インドルピーが円に対し下落したため。

インド株式市場

作成期初から、2024年4－6月期の企業業績が概ね良好であったことや7月に発表された2024/2025年度国家予算案の内容が全体的に経済成長と財政健全化のバランスの取れた内容であったこと、順調なインド国内のモンスーン降雨量を受けて、特に農村部の景気回復期待などを背景にインド株式市場は9月まで上昇基調で推移しました。10月はインド国内の一時的なインフレ上昇懸念や一部企業における業績発表内容が事前予想を下回ったこと、米大統領選挙を前にした外国人投資家のリスク回避姿勢などから下落しました。11月は、10月消費者物価指数（CPI）の前年同月比が市場予想に対して上振れしたことなどが嫌気されてさらに下落しましたが、その後ムンバイのあるマハーラーシュトラ州の州議会選挙でインド人民党（BJP）連合が勝利する見通しと報じられ、株価は反発し作成期末を迎えました。通期では上昇となりました。

為替市場

インドルピーは2024/2025年度国家予算案の発表を前にした財政規律に対する不透明感から作成期初から米ドルに対して下落しました。その後は好調な米経済指標を受けて米長期金利が上昇したことで米ドル高となり、インドルピーはさらに下落しました。円は、作成期初から2024年7月の金融政策決定会合まで、日銀の利上げをめぐる思惑により、日本国債利回りが上昇し、日米の長期金利差が縮小したことで米ドルに対して上昇しました。その後は好調な米経済指標を受けて米長期金利が上昇したことで日米の長期金利差が拡大し、円安方向に進みましたが通期では円高米ドル安となりました。インドルピーは通期では対円で下落しました。

国内債券市場

作成期初から2024年7月の金融政策決定会合まで、日銀の利上げをめぐる思惑により、日本国債利回りは徐々に上昇しました。7月末の金融政策決定会合で実際に利上げが実施されると、8月上旬にかけて日本株が急落したことでリスクオフとなり、日本国債利回りは低下しました。日銀による追加利上げが遠のいたのではないかとこの憶測も利回り低下の要因となりました。その後は好調な米経済指標を受けて上昇した米長期金利に連れて、日本国債利回りも上昇し作成期末を迎えました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下、「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当作成期は、2025年3月期売上高見通しの上方修正が好感され上昇した大手ITサービスのインフォシスの保有がプラス要因となりました。一方で四半期決算の内容が市場予想を下回ったことから下落した複合企業のリライアンス・インダストリーズの保有がマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第67期	第68期
	2024年6月18日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年12月16日
当期分配金	500	500
(対基準価額比率)	3.247%	3.260%
当期の収益	—	0
当期の収益以外	500	499
翌期繰越分配対象額	8,739	8,241

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) ー印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインド・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インド・エクイティ・オープン

インドでは足元の農村部における個人消費の回復や高額消費の継続的な成長に加えて、これまで下院総選挙の影響で遅れていた公共投資支出の回復が見込まれ、今後は経済成長および企業の収益成長に対する市場の評価も改善すると考えています。インド準備銀行(中央銀行、RBI)による利下げタイミングについては市場の見方が分かれており、不動産や銀行など金利動向が業績に与える影響が大きい業種に対する不透明感を市場は嫌気しています。このような環境は、当該ファンドにとって投資機会を見出す好機と捉えています。銀行は利下げが利ざやにマイナスの影響を与える可能性がある一方で、利下げにより金融システムの流動性が上昇することで銀行の預金獲得余地の改善が期待できると見えています。インドはこれまで他の新興国と比較して、バリュエーションから見て割高な水準にありますが、内需の国であるインドは世界的な景気変動の影響が相対的に小さいことや、これまでの政策や制度改革への政府の取り組みを市場が評価していることが背景にあります。引き続き、ファンダメンタルズが強固で割安な銘柄に着目しながら、選別投資を行う方針です。

イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年6月18日～2024年12月16日)

項 目	第67期～第68期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 106	% 0.673	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(43)	(0.274)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(60)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.006	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	(1)	(0.003)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（ そ の 他 1 ）	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
合 計	107	0.679	
作成期間の平均基準価額は、15,736円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

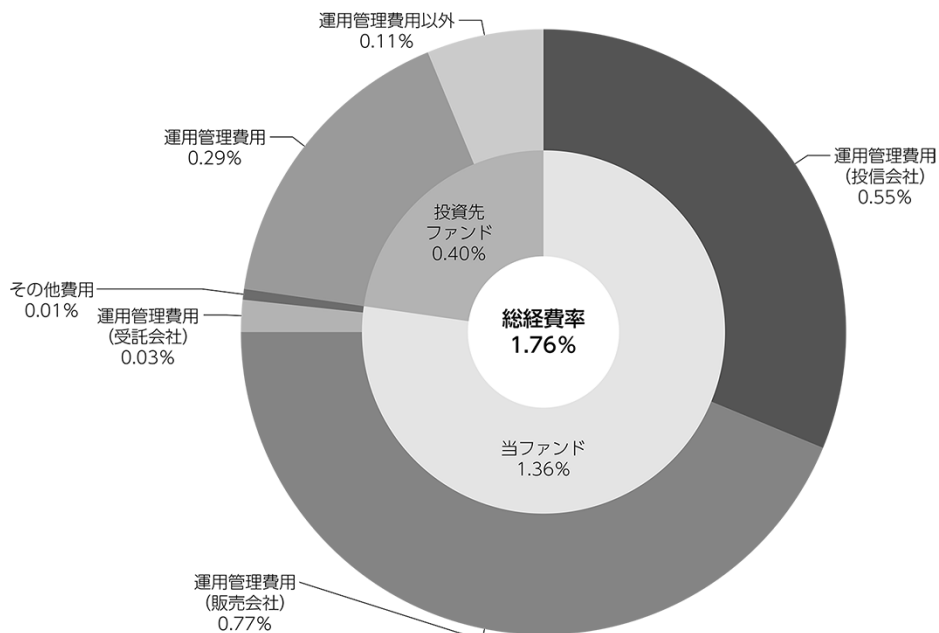
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.76
①当ファンドの費用の比率	1.36
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.29
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11

(注) ①の費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月18日～2024年12月16日)

投資信託証券

銘柄			第67期～第68期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 387	千米ドル 28,200	千口 —	千米ドル —

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月18日～2024年12月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第66期末		第68期末	
		口数	口数	評価額	比率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型I (適格機関投資家向け)		千口 25,552	千口 25,552	千円 26,755	% 0.1
合	計	25,552	25,552	26,755	0.1

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄		第66期末		第68期末		比率
		口数	口数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド		千口 1,972	千口 2,360	千米ドル 168,637	千円 25,956,692	% 98.8
合	計	1,972	2,360	168,637	25,956,692	98.8

(注) 邦貨換算金額は作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項 目	第68期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 26,755	% 0.1
投資証券	25,956,692	95.1
コール・ローン等、その他	1,301,865	4.8
投資信託財産総額	27,285,312	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産 (25,956,692千円) の投資信託財産総額 (27,285,312千円) に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月16日における邦貨換算レートは、1米ドル=153.92円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第67期末	第68期末
	2024年9月17日現在	2024年12月16日現在
	円	円
(A) 資産	24,565,492,329	27,285,312,686
コール・ローン等	1,264,139,950	1,301,860,335
投資信託受益証券(評価額)	26,931,849	26,755,540
投資証券(評価額)	23,274,416,721	25,956,692,888
未収利息	3,809	3,923
(B) 負債	988,751,985	1,017,209,129
未払収益分配金	791,138,925	885,107,231
未払解約金	114,586,868	45,630,431
未払信託報酬	82,342,724	85,119,389
その他未払費用	683,468	1,352,078
(C) 純資産総額(A-B)	23,576,740,344	26,268,103,557
元本	15,822,778,511	17,702,144,625
次期繰越損益金	7,753,961,833	8,565,958,932
(D) 受益権総口数	15,822,778,511口	17,702,144,625口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,901円	14,839円

(注) 元本の状況

当ファンドの第67期首元本額は13,869,116,656円、第67～68期中追加設定元本額は5,294,906,598円、第67～68期中一部解約元本額は1,461,878,629円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第67期1.4901円、第68期1.4839円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況

項 目	第67期	第68期
	2024年6月18日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年12月16日
	円	円
(A) 配当等収益	129,522	217,546
受取利息	129,522	217,546
(B) 有価証券売買損益	△1,167,920,786	784,373,703
売買益	1,390,780,054	2,202,874,742
売買損	△2,558,700,840	△ 1,418,501,039
(C) 信託報酬等	△ 83,118,614	△ 85,859,553
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,250,909,878	698,731,696
(E) 前期繰越損益金	4,676,892,086	2,513,084,988
(F) 追加信託差損益金	5,119,118,550	6,239,249,479
(配当等相当額)	(9,943,159,971)	(11,769,249,947)
(売買損益相当額)	(△4,824,041,421)	(△ 5,530,000,468)
(G) 計(D+E+F)	8,545,100,758	9,451,066,163
(H) 収益分配金	△ 791,138,925	△ 885,107,231
次期繰越損益金(G+H)	7,753,961,833	8,565,958,932
追加信託差損益金	5,119,118,550	6,239,249,479
(配当等相当額)	(9,943,159,971)	(11,769,249,947)
(売買損益相当額)	(△4,824,041,421)	(△ 5,530,000,468)
分配準備積立金	3,885,753,161	2,820,058,101
繰越損益金	△1,250,909,878	△ 493,348,648

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程

第67期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(9,943,159,971円)および分配準備積立金(4,676,892,086円)より分配対象収益は14,620,052,057円(10,000口当たり9,239円)であり、うち791,138,925円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

第68期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(191,788円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(11,769,249,947円)および分配準備積立金(3,704,973,544円)より分配対象収益は15,474,415,279円(10,000口当たり8,741円)であり、うち885,107,231円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

	第67期	第68期
1万口当たり分配金(税込み)	500円	500円

◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

○お知らせ

該当事項はありません。

〈参考情報〉

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドの株式を主な投資対象とし、中長期的なトータル・リターンの最大限の獲得を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドの金融商品取引所に上場されている株式	
ベンチマーク	MSCI India Total Return Net Index (MSCIインド指数 (税引き後配当再投資)) ※1	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited
申込手数料	ありません。	
運用報酬	(純資産額500万米ドル以下の部分)	年率0.35%
	(純資産額500万米ドル超の部分)	年率0.30%
管理報酬	年率0.25%程度	
その他費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料、現地税務代理人費用等がかかります。	
設立日	2004年9月29日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス (1-10年債) ※2	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22% (税抜0.2%)	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)	

※1 MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※2 ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社 (以下「ICE Data」) 及び/またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報を委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

純損益及びその他包括利益計算書

2024年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益

受取配当金	17,426,611
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却に係る 実現純利益（損失）	110,265,249
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の再評価に係る 未実現純利益（損失）	410,037,595
	<hr/>
	537,729,455

費用

運用報酬	(4,418,578)
保管銀行費用	(783,351)
計算事務費用	(402,781)
管理費用	(310,865)
専門家報酬	(19,380)
監査報酬	(49,830)
税金手数料	(15,006)
取引手数料	(44,160)
銀行手数料	(42,474)
免許登録費用	(5,300)
売買委託手数料	(3,849,371)
外国為替取引に係る純利益（損失）	(979,143)
	<hr/>
	(10,920,239)

償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額

526,809,216

税金

(95,473,884)

償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の増加額

431,335,332

投資有価証券明細表

2024年8月31日現在の市場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
株式:				
ACC Limited	772,600	20,908,953	21,455,610	1.07%
Axis Bank Limited	3,920,137	36,690,572	54,931,341	2.75%
Bajaj Auto Limited	288,188	16,820,584	37,424,351	1.87%
Bajaj Finance Limited	101,647	9,404,537	8,726,193	0.44%
Bjaja Finserv Limited	1,341,839	23,310,315	28,526,772	1.43%
Bajaj Holdings and Investment Limited	125,928	14,417,158	15,101,138	0.76%
Bandhan Bank Limited	7,423,592	19,666,701	17,728,980	0.89%
Bharat Petroleum Corporation Limited	4,966,303	16,910,252	21,177,766	1.06%
Bharti Airtel Limited	2,454,801	24,851,420	46,509,594	2.33%
Brigade Enterprises Limited	1,944,483	14,449,720	27,926,575	1.40%
Britannia Industries Limited	350,396	18,020,062	24,462,074	1.22%
Can Fin Homes Limited	2,262,321	21,009,100	23,293,267	1.17%
Container Corp Of India Limited	1,010,979	9,037,383	11,633,306	0.58%
Credit Access Grameen Limited	974,623	12,258,441	14,189,229	0.71%
Crompton Greaves Consumer Electrical Limited	2,901,121	11,778,478	16,501,311	0.83%
Fortis Healthcare Limited	5,870,906	20,840,085	38,625,625	1.93%
Gail India Limited	14,243,565	23,244,693	40,366,241	2.02%
Gland Pharma Limited	340,357	5,673,391	7,461,031	0.37%
Godrej Consumer Products Ltd	1,154,314	13,407,517	20,385,735	1.02%
Grasim Industries Limited	1,259,897	27,163,497	40,541,750	2.03%
Great Eastern Shipping Co Limited	860,143	11,888,490	13,659,892	0.68%
Gujarat State Petronet Limited	2,616,737	10,582,569	13,808,935	0.69%
HDFC Bank Limited	5,425,494	93,792,845	105,888,826	5.30%
Hero MotoCorp Limited	165,458	6,262,245	10,762,250	0.54%
Hindalco Industries Limited	5,208,158	32,534,649	43,551,954	2.18%
Hindustan Unilever Ltd	1,010,576	30,797,495	33,472,636	1.68%
ICICI Bank Ltd	9,499,727	78,502,187	139,226,650	6.97%
Indus Tower Limited	6,835,857	21,306,255	37,369,820	1.87%
Indusing Bank Limited	1,913,274	29,170,230	32,512,990	1.63%
Infosys Limited	6,204,316	88,566,177	143,784,424	7.20%
InterGlobe Aviation Ltd	985,905	39,053,954	56,776,798	2.84%
Kirloskar Oil Engines Limited	252,775	4,104,715	4,021,542	0.20%
Kotak Mahindra Bank Limited	726,145	14,535,990	15,417,970	0.77%
Larsen & Toubro Limited	1,641,395	44,089,368	72,501,833	3.63%
LTIMindtree Limited	293,369	21,279,019	21,533,026	1.08%
Mahanagar Gas Limited	947,928	15,912,455	20,254,722	1.01%
Mahindra & Mahindra Limited	2,028,638	31,904,588	67,855,967	3.40%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
Marico Limited	3,296,764	18,966,286	25,437,915	1.27%
Maruti Suzuki India Limited	338,412	44,645,565	50,045,058	2.50%
NTPC Limited	4,262,153	18,891,550	21,150,460	1.06%
Oil & Natural Gas Corporation Limited	8,274,154	22,819,196	32,629,630	1.63%
PNB Housing Finance Limited	1,454,435	15,136,640	16,950,307	0.85%
PVR Limited	2,205,118	38,281,734	39,820,265	1.99%
Reliance Industries Ltd	4,539,823	108,337,192	163,428,085	8.18%
SBI Life Insurance Company Limited	2,222,869	34,434,403	49,039,351	2.45%
Shriram Transport Finance Limited	928,471	18,065,450	35,474,584	1.78%
State Bank of India Limited	2,240,962	22,371,049	21,792,165	1.09%
Sun Pharmaceutical Industries Limited	2,383,086	24,952,089	51,759,891	2.59%
Tata Consultancy Services Limited	1,400,351	62,043,277	76,031,715	3.81%
Tata Global Beverages Limited	1,955,451	18,966,285	27,981,511	1.40%
Tata Motors Limited	3,794,472	27,164,348	50,279,495	2.52%
The Phoenix Mills Limited	353,193	5,015,033	15,873,511	0.79%
Zomato Ltd	6,461,259	19,968,443	19,300,367	0.97%
		<u>1,434,204,630</u>	<u>2,046,362,434</u>	102.43%
その他負債			(48,467,033)	(2.43%)
純資産			<u>1,997,895,401</u>	100.00%

「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月28日～2024年2月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	23	0.219	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.014)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	25	0.233	
期中の平均基準価額は、10,610円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○組入資産の明細

(2024年2月26日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	5年以上	2年以上	2年未満
					%	%	%
国債証券	千円 654,500	千円 669,730	% 92.9	% —	% 43.8	% 34.6	% 14.5
合 計	654,500	669,730	92.9	—	43.8	34.6	14.5

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) —印は組入れなしです。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		期 末		償 還 年 月 日
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	額 面 金 額	
国債証券	%	千円	千円		
第351回利付国債 (10年)	0.1	50,000	49,616		2028/6/20
第354回利付国債 (10年)	0.1	59,000	58,281		2029/3/20
第359回利付国債 (10年)	0.1	175,000	172,032		2030/6/20
第67回利付国債 (20年)	1.9	45,000	45,055		2024/3/20
第75回利付国債 (20年)	2.1	20,000	20,438		2025/3/20
第80回利付国債 (20年)	2.1	38,000	39,011		2025/6/20
第87回利付国債 (20年)	2.2	55,000	57,318		2026/3/20
第91回利付国債 (20年)	2.3	135,000	142,406		2026/9/20
第117回利付国債 (20年)	2.1	77,500	85,570		2030/3/20
合 計		654,500	669,730		

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。